

## II. 銃砲等の密輸動向

税関では、銃器の国内流入阻止のため、関係取締機関と水際取締りに努めているところです。税関における銃砲等密輸事件の摘発状況は以下の通りです。

過去 5 年間の銃砲等の摘発状況

種類		年				
		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
銃 砲	件	7	8	－	3	1
	丁	19	10	－	3	1
拳銃部品	件	3	1	－	－	1
	点	4	1	－	－	1

(注) 令和3年の数値は速報値。

### <銃砲等の主な摘発事例>

平成29年1月、大阪税関は、ドイツから到着した国際郵便物に隠匿された拳銃1丁を発見・摘発しました。



平成30年2月、沖縄地区税関は、ヨット内に隠匿された拳銃1丁を発見・摘発しました。



令和3年6月、横浜税関は、アメリカから到着した国際郵便物に隠匿された拳銃部品1点を発見・摘発しました。

